

2025(令和7)年度 入学式式辞

春爛漫の今日の佳き日、ご来賓ならびに多数の保護者の皆様をお迎えして、ここに令和7年度の入学式を挙行できますことは、本校教職員ならびに在校生一同の大きな喜びであり、ご臨席の皆様方に対し、心から御礼申し上げます。

ただいま、167名の本科入学生、第4学年への編入生2名、タイ及びミャンマーからの留学生2名ならびに専攻科に入学する33名、以上204名の入学を許可いたしました。

新しく入学あるいは進学された皆さん、ご入学、おめでとうございます。晴れの門出を前に、新しい生活に少し不安を抱きながらも、今日の日が待ち遠しかった人が多いのではないかと思います。呉高専は、皆さんを心から歓迎いたします。

いま、世界は混迷の度を深めています。世界中で戦争や国際紛争など深刻な問題が広がり、自然災害が繰り返し発生する、先の見えない時代です。日本では大きく変化する国外情勢に翻弄されることに加え、少子高齢化や人口の減少が経済や産業の活性化を阻んでいますが、Society 5.0 と言った安全安心な未来型社会の構築を目指すことで、活路を見出そうとしています。

今日呉高専に入学される皆さんには、このような状況のなかで、日本そして世界の未来を支えていくことが期待されています。皆さんは工学を学ぶ道を選択されました。工学は世界中どこに行っても国を支える学問領域です。日本においても工学は技術立国としての基盤であり、かつて世界第二位の経済大国を実現できたのも、工学を基盤とした世界一の技術力によるものでした。資源のない日本では、技術力が国の経済と人々の生活を支えています。この構図は将来も変わることはありません。だからこそ我々の未来は、今日入学され、これから工学を学ぶ皆さんに託されていると言えます。

呉高専は昨年度、創立60周年を迎えました。今、呉高専では、次の時代に向けて皆さんを支援していくため、いくつもの新たな取組に挑戦しています。直近では「広島大学・呉高専連携大学院進学制度」を構築し、高専教員と大学教員が協力して卓越人材を育成する取り組みを推進しています。呉高専の先生方は、大学教員と同様に専門性の高い研究者でもあるので、このような連携が実現できました。今年度はこの制度で初めて3名の専攻科生が大学院に入学し、さらに専攻科生8名が彼らに続く予定です。一方で、地域との連携を進める「呉高専地域コンソーシアム」の設置、学校のグローバル化への取り組みなどでも実績が出てきました。今後はこれらの取組をさらに発展させ、学生主体で取り組む「インキュベーションワーク」などの呉高専独自のプロジェクト型の授業を活用し、地域企業や大学の力も借りて、実践的な工学教育をさらに充実させたいと考えています。呉高専は、このように皆さんがもっている可能性を最大限に伸ばせるような取り組みを推進していますので、自身の学びのため、主体

的に活用して下さい。

皆さんはこのような充実した環境で、これからいろいろな経験をする機会に恵まれます。しっかり勉強すれば高専を卒業するときには多くの企業から求められる人材になると思います。また卒業後に大学に編入することもできます。あるいは専攻科に入学し、さらにその上の大学院に有利な条件で進学することもできます。どの道を進むにしても、皆さんは年を重ねるごとに高度な技術者としての知見や能力を蓄積していきます。最終的には一人一人が違う専門性を身に着け、オンリーワンの存在になってくれることを期待しています。

「Realize Your Dream！」これは本校が掲げているキャッチフレーズです。夢というのは是非そうなってほしい、あるいはそんなことが起こってほしいという願望ですが、皆さんにはまず夢を見つけてほしいと思います。自分がわくわくするようなことで、その夢によって皆さんが幸せになれるような夢です。そして自分自身だけでなく、人も幸せにできることが重要です。皆さんの夢の実現によって誰かが幸せになる、誰かの役に立つ、社会への貢献がある、そういう夢を見つけてほしいと願います。夢を見つけることは簡単ではないと思いますが、是非、学生生活を通して未来像を描ける夢を見つけ、実現に向けて頑張ってもらいたいと思います。

皆さんはコロナ感染症が蔓延した大変な時期に、小学校や中学校でいろいろな制限を受けてきたかもしれません。人と人とのコミュニケーションが大きく制約され、人との関わりが苦手という人もいるでしょう。是非とも、意識的に周りの人との関わりを大切にして、お互いを思いやり、信頼関係を築くためのコミュニケーション力を磨いて下さい。そして、周りの友人、先輩、先生との信頼関係を築いてほしいと思います。このような、人との関係を築く能力は、皆さんの長い人生を必ずや幸福にします。呉高専では学校行事として、体育祭、高専祭、球技大会、駅伝大会などがあり、その他にも個別に様々なクラブ活動や生徒会活動などもあります。是非ともこれらを積極的に楽しみ、皆で協力し合い、自分自身を磨き、学生生活を充実させてほしいと願います。

呉高専はアクセスもよく、キャンパスは広々としており、最新の設備を学生自ら自由に使いモノづくりをはじめとするアイデアの実現に取り組むことができます。古い校舎も順次改装中で、図書館は「知の拠点」として、皆さんの活用を待っています。このような環境のなかで、皆さんは己の可能性を信じて、頭を、体を、心を鍛え、皆さんの未来をこのキャンパスで育み、夢に向かい己を磨いて頂きたい。このことを祈念して、式辞といたします。本日はおめでとうございます。

令和7年4月3日
呉工業高等専門学校長
餘利野直人